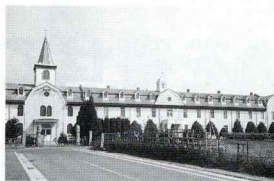


北辰

TOKYO

岐阜県立多治見北高等学校同窓会

東京支部会報 創刊第2号



平成3年4月1日

発行人 鈴木 満

岐阜県立多治見北高校同窓会東京支部発足を心よりお慶び申し上げます。また、ここに至るまでの準備委員の皆様のご尽力に対して、心から感謝と敬意を表するものであります。

支部長としてご活躍を願う一回生の鈴木満様をはじめ、設立の経過を報告された岩田実様や各回の代表の方々は、それぞれお忙しい中を本当にご苦労様でした。

平成2年11月23日、支部発足の日には多治見から、小芝邦章同窓会長と、この度の発足に地元と

して力を出して下さった大角敏男先生、同窓会担当の大嶽和好教諭と私の4名が参加させていただきました。会場では、同窓生の方々の心温まる歓迎をうけ、胸の熱くなる思いでした。門外不出の西陣織「校旗」を持参した甲斐がありました。

それにしても、北高卒業生が、首都東京でこれ程多く、多方面で活躍されていることに驚くと同時に、すばらしいことだと感じました。またこの会の趣旨が、単に懐古と親睦だけでなく、母校の発展や後輩の力になって下さるということで、誠

岐阜県立多治見北高同窓会 東京支部設立に寄せて

「自主・自立・自学」 の羽ばたき

多治見北高・学校長 杉山 仁



写真左より大嶽先生、大角先生、そして現学校長の杉山先生。

に有難く嬉しく思った次第であります。

母校北校も創立以来30年を過ぎましたが、創成期の頃は「自主性」が一つの精神的支柱でした。何事も自分で考え、自分で努力し、自分で切り開いてゆくという精神が、生徒であった皆様に育まれてゆきました。その頃の卒業生の方々は、まさにこの精神を生かし、あらゆる分野で活躍されているのであります。

時代も移り、生徒の気質も変わってきつつありますが、現在の校訓は「自主・自立・自学」の三

本柱で表現されており、創成期の精神は立派に受け継がれていると信じます。

美しい虎渓山麓に建つわが北校も、その姿を少しずつ変えてはいますが、全般的には創立の時と変わってはおりません。東京で活躍されている同窓の皆様が、故郷へお帰りの節には、ぜひお立ち寄り下さるようお待ちしております。皆様方のご発展を祈りご挨拶とさせていただきます。

菊根分け、あとは自分の土で咲け (吉川英治)

東京支部設立に 思いを寄せて

多治見北高等学校同窓会

会長 小芝邦章



皆様、お元気に御活躍のことと思います。昨年は多治見北高等学校同窓会にとりまして、記念すべき年となりました。

それは、同窓会設立30周年を機として、多治見北高同窓会東京支部が設立されたからです。

大角先生の呼びかけに、関東在住の北高卒業生の方々が応じられ、予想外に早く、設立総会へと進んで行きましたことは、同窓会本部にとりましても驚きでありました。

故郷に対する郷愁もあったとは思いますが、一

に北高に対する熱い思いが、そうさせたのではないかと考えます。

そんな中で、ボランティア精神で立ち上がってくれたのが、今回の発起人の方々、そしてそれをサポートして下さった卒業生の面々。北高生の面目躍如たるものがあります。

先輩・後輩、同期の関係をよりよく発展させ、鈴木満東京支部会長のもと、一致団結して、ますます隆盛となってほしいものだと思います。

名簿を拝見して、同じ会社に三人・五人と勤務しておられることを知り、改めて年月の流れを感じさせられます。

頭髮もうすくなるはずです。

多治見北高も創立以来、30有余年を迎え、卒業生も一万有余名となりました。

関東地区へ一割程来てみえるとのことですが、設立総会に参加できなかった卒業生の方々も、次回には是非参加され、旧交をあたためてほしいものだと思います。

そうしてだんだん輪が広がって行けば、これはもう大丈夫です。

前述しましたが、鈴木東京支部会長のもと、ますます発展させてください。

それが多治見北高同窓会そのものを、発展させることにつながると思います。

最後となりましたが、大角先生のお骨折りに対して、心から御礼申し上げ、東京支部役員並びに会員の方々の、御健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



写真右が鈴木会長。

会長就任のご挨拶

鈴木 満

会長に推挙されました鈴木でございます。大変な役目を仰せつかり、私に勤まるかどうか自信はございませんが、皆様方のご協力を得まして、精いっぱい勤めたいと思いますので、どうかよろしくお願いいたします。

我が多治見北高等学校が虎溪山の麓に開校して以来33年が経ち、東濃の、いや岐阜県の名門校としてその地位を築きつつあることは誠に喜ばしいことでございます。これは、ひとえに歴代の校長先生をはじめとする学校関係者、父兄、OBなどのたゆみない努力の賜であると思います。関係者の皆様方に深く敬意と感謝を表したいと思います。

さて、北高同窓会創立30周年を期して東京支部が設立される運びとなり、11月23日、多治見から小芝同窓会長、杉山校長先生、大角先生、大嶽先

生、鎌倉から池葉先生のご出席をいただき、そして約160名の北高OBのご出席を得て、支部設立総会を開催することができました。このように盛大な会合が持てましたことは、北高OBの方々の母校を思う気持ちがいかに強いかを示していると同時に、小芝同窓会長をはじめ同窓会本部や杉山校長など先生方のご協力、発起人の方々の献身的な熱意によるところが大きいと思います。関係者の皆様に心からお礼を申し上げたいと思います。

こういった会合は、始めるよりも持続させる方が大変だと思います。しかし、永く続けることに意義があるのではないのでしょうか。そして、それが北高の伝統の重みとなっていくと確信しています。今の熱気を一過性のものに終わらせず、今後も持続させようではありませんか。東京支部を持続させ、発展させていくために、微力を尽くしますので、皆様方も末永くご協力くださいますようお願いいたします。ご挨拶いたします。



加藤みさ代

(25回生・)
(日本興業銀行勤務)

祝賀パーティーに参加して… 豊かなる 多治見の友はいま…

「ごめんね、ちょっと用事があって……。」「知ってる人來ないんじゃないの、きっと。」なんて、さんざん冷たく友人につきはなされて私は何故か「どうしても行かなくては。」という使命感に燃えてしまった。

あれから6年、当然ながら制服はもう似合わない。かといって丸ノ内の鎧が似合うわけでもない。そんな事をまた、ブツブツ考えながら、「誰かいるだろう。」ただその事だけを信じて一人、四ッ谷に向かった。

「さすが、歴史ある我が母校。」総会をする為の会議室へ入るとすぐさまそう思った。上から下まで層が厚い。自分の年のせい、やたら上の方が目立つ。(ワタシノシッテルヒトはイナイ) 私は、仕方なく、同窓会の規約と、今日のプログラムを穴があく程読み、今日の総会の内容を誰よりも把握していると自慢できる程になる事をしいられて

しまった。
総会が終わり、ちょっぴり淋しそうに、パーティー会場へ向かおうとすると、「あっ、いた、いた。」と次々に、同級生が、それもみんな「よかった、よかった。」と言いながら集まってくるではありませんか。聞いてみれば、みんな一人できたとの事しばらくは安心感にひたする為か、その事ばかり言いつつあつてしまった。それから私達は、水を得た魚のように、過去の記憶を施回させ、社交界にデビューした。どの方にも、意外な所に意外な接点があり、——中学が一緒、クラブの先輩、担任の先生が同じ、あの店へよく行った、あの人を知っている等々——そこら中で話の盛り上がる事この上なし。また、なつかしい先生にもお会いでき、故郷を遠く離れたこの土地でこんなに故郷を中心として、せつなく、あたたかい気持ちになれるなんて、自分の奥底に眠っているものを起こされたようで、何かとても新鮮に感じた。「多治見はよいわ。」そんな思いでいっぱいになると、会も終わり、会場を出ると、夕陽の美しい事。グラウンドを走っていた自分を思い出すとともに、この会を企画して下さった事に感謝し、ぜひ来年も参加しようと思った。

東京支部を設立 祝賀パーティー

多治見北高校同窓会

多治見市内の県立多治見北高校同窓会の東京支部設立総会が二十三、東京・新宿区角敏会館で開かれ、初代支

部長に鈴木満さん(見本市出身)が選ばれた。設立総会には、東京周辺在住の同窓生約二百人が集まったほか、小芝同窓生らや、恩師を囲んで在校時代の思い出話に花を咲かせ、近況を知らせ合うなど楽しいひとときを過ごしていた。

11月24日付の中日新聞にも設立祝賀パーティーが紹介されました。

東京支部設立おめでとうございます 祝賀パーティーに出席できなくて残念!! でも次回こそ…… 返信ハガキから同窓生たちの元気な声を集めてみました

愛知 紘治 (1回生)

中華民国台北市民権東路348巷2号、4F

TEL 02-505-7216

台湾大正製薬股份有限公司

★ ★

台湾の大正製薬株式会社の合弁会社に出向しております。駐在して4年になります。

富田 貴代子 (1回生・旧姓 加藤)

千葉県柏市西山1丁目3番5号

TEL 0471-72-8984

主婦

★ ★

オーストラリア旅行中のため、北高同総会東京支部設立総会・設立祝賀パーティーに出席できませんでした。子育ても一段落し、時間、気持ちともゆとりが持てるようになった今日この頃です。

今井 勝 (2回生)

栃木県小山市大字中久喜1467-2

TEL 0285-22-7938

小山工業高等専門学校 庶務課

★ ★

転勤で浜松から栃木県に来たのは一昨年の4月です。3年後位にまた転勤となると思います。

奥村 初枝 (3回生・旧姓 山田)

千葉県印旛郡白井町大山口1-10-1

TEL 0474-91-5630

白井町役場 保健センター

★ ★

卒業以来、大津に7年、兵庫相生に5年、市川に5年、現在千葉ニュータウン白井町に住んで10年です。子育て10年後、町の看護婦として10年間勤務しています。6回生の野津さんがすぐ近くにお住まいで、子供同志が同じ高校に通う二年生です。

尾川 修 (7回生)

埼玉県志木市相町2-28-30 ミエダマンション202

TEL 0484-74-1339

日本レダリー 生物研究所

★ ★

渡米中で祝賀パーティーに出席できず残念です。

岩田 敬子 (7回生・旧姓 水野)

神奈川県鎌倉市山ノ内67

TEL 0467-25-5329

主婦

★ ★

北高同級生(岩田 実氏)と結婚して10年余、愛息二人あり、その成長が何より楽しみな、平凡な母親です。祝賀パーティーでは主人に二人分の旧交を温めてもらいましたが、次回はぜひ出席したいと楽しみにしております。

山本 康夫 (7回生)

仙台市青葉区北山2-6-1 東京海上北山寮

TEL 022-271-0838

東京海上火災保険(株) 仙台支店業務1課

★ ★

昨年6月、東京から仙台へ転勤となりました。仙台は歴史のある緑豊かなところですが一方、都市化が急ピッチで進む街でもあります。今回祝賀パーティーに出席できなくて残念です。

西村 由美子 (7回生・旧姓 松本)

埼玉県川越市石原町2-69-16

TEL 0492-22-3317

川越市立高階西小学校

★ ★

北高同総会東京支部設立に感激、そして感謝。卒業して早や20年以上になるのですね(鏡に映るシワの数には見て見ぬふり、心はいまだ女子高校生でしたのに)。

埼玉に移って13年、今は川越で小学校教員をしています。昨年1月に第3子を出産、今は育休中です。

発起人の中に可児先輩の名前を発見。“イカス中年になったかに?”池葉先生の“やりナ”のセリフもなつかしく思い出されます。

三田 皇子 (11回生・旧姓 加藤)

船橋市咲が丘1-31-3-104

TEL 0474-48-5572

主婦

★ ★

長男5歳と長女11歳の子育てに追われる専業主婦です。この度北高同総会東京支部が設立され、多治見を遠く離れている者には嬉しいことです。

吉田 敦子 (11回生・旧姓 小南)

国立市谷保4487-5

TEL 0425-76-8490

神奈川県立新城高校

★ ★

神奈川県に就職し、一時横浜に住んでいました。国立市に転居してちょうど11年目になります。皆様お元気でしょうか。

杉山 久美子 (12回生・旧姓 前田)

川崎市麻生区麻生1154-25

TEL 044-988-7896

主婦

★ ★

土岐からこちらに移って12年になります。主人と、長女(小学校二年)長男(幼稚園)の4人暮らしています。

中村 由美子 (12回生・旧姓 大野)

埼玉県春日部市豊町5-7-20

春日部ハウス2-404

TEL 048-761-7229

主婦

★ ★

大学のサークルで知り合った連れ合いとは結婚してもう12年、男の子二人の母親です。

西尾 正人 (15回生)

多治見市平和町3-48

TEL 0572-22-3480

日本電信電話株式会社

★ ★

正人は昨年9月19日急逝しました。生前のご交誼を感謝しております。

(お父さまの正夫さんよりのメッセージです。)

奥村 ちか子 (17回生・旧姓 中根)

武蔵野市中町3-5-24

シーアイマンション武蔵野306号

TEL 0423-55-7889

主婦

★ ★

北高同総会東京支部設立を大変嬉しく存じます。鈴木様を始め発起人の皆様に深く感謝を申し上げます。私は、少々元気すぎる3歳の息子を追いかけながら毎日すごしています。

小久保 裕子 (18回生・旧姓 山村)

日野市南平1-15-23

TEL 0425-93-5508

主婦

★ ★

昨年9月に出産しました。今年大阪に引越す予定です。

肥田 晴之 (23回生)

埼玉県入間市狭山ヶ原108-5

TEL 0429-34-1151

フジパン(株) 武蔵工場

★ ★

新婚旅行中のため、祝賀パーティーに出席できませんでした。

熊沢 華栄 (23回生)

中野区上高田1-8-8 北井荘

TEL 03-3385-2219

奥野法律事務所

★ ★

多くの先輩方が東京で御活躍になっていることを知り、大変心強く思います。

加藤 栄之 (28回生)

文京区小日向1-18-11 岐阜県学寮

TEL 03-3944-4426

法政大学 法学部

★ ★

大嶽先生、在学中は大変お世話になりました。3年前がなつかしく思われます。先生の一層のご活躍を祈念いたします。

1. 名簿の整備

設立総会までに精力的に名簿の整備を行ったが、まだ未整備な点が多い。
91年度においては、設立総会の通知が配達先不明で返送されてきた分(240通にのぼる。)について、できるだけ早い時期に転居先の確認をするとともに、今回掲載できなかった29回生以降分についても整備する。

2. 会報(「北辰TOKYO」)の発行

総会通知の際、「北辰TOKYO」の創刊号を発行したが、今後もこれを年間1ないし2回継続して発行し、支部・学校・会員に関する情報を提供することとする。
91年度においても、早い時期に第2号～3号を発行する。

3. 懇親パーティーの開催

91年度においても、総会終了後、本部・学校等からの来賓も交え、会員懇親パーティーを開催する。

なお、開催の日時・場所は、当分の間、毎年同じにする。

日時：'91.11.23(勤労感謝の日) P.M. 1:30～4:00

場所：JR・地下鉄四谷駅前 主婦会館

4. その他

このほか、必要に応じ、会員相互の親睦を図るための事業を行う。

収入の部	会費 一般会員	190ニン * 3,000エン	570,000円
	学生会員	40ニン * 1,000エン	40,000
	名簿広告料	10コマ * 10,000エン	100,000
	収入計		710,000

支出の部	印刷費 名簿	350ブ * 600エン	210,000円
	会報	1,000ブ * 60エン	60,000
	総会資料	150ブ * 80エン	12,000
	返信ハガキ宛名	1,000マイ * 20エン	20,000
	その他		50,000
	小計		352,000
	通信費 名簿送料	200ブ * 260エン	52,000
	総会通知	1,000ブ * 72エン	72,000
	返信用ハガキ	1,000マイ * 41エン	41,000
	名簿整備(電話・ハガキ)		10,000
	その他		50,000
	小計		225,000
	会議費 各種会合経費	6カイ * 12ニン * 500エン	36,000
	消耗品(封筒等)等雑費		47,000
予備費		50,000	
支出計		710,000	

(注) 会費等収入が見込みより増えた場合は、予備費に繰り入れる。

91年度 多治見北高等学校 同窓会 東京支部役員



〔会長〕 鈴木 満 (1) 〔副会長〕 石田昭郎 (1) 〔常務理事〕 中島正人 (1)、石橋正文 (7)、
梶田 卓 (7) 〔庶務・会計〕 長谷川 進 (7)、小原 伊 (15) 〔監査〕 後藤 桂 (4)

〔事務局・企画委員会〕

事務局長 (企画委員長) 石田昭郎 事務局次長 (庶務担当) 長谷川 進
事務局次長 (会計担当) 小原 伊
企画委員 国光正憲 (3) 後藤 桂 (4) 小栗幸夫 (5) 大嶽節洋 (7) 岩田 実 (7)
若尾泰英 (8) 大角敦子 (19) 伊藤和人 (25)

〔名簿委員会〕

委員長 中島正人 副委員長 石橋正文 山川直之 (15)
委員 大地秀生 (6) 安江新治 (11) 早川克也 (16) 渡辺昭博 (21) 石井秀樹 (26)

〔北辰TOKYO編集部〕

発行責任者 鈴木 満 編集長 梶田 卓
部 員 松下桂子 (21) 加藤みさ代 (25)

〔理事〕 中島正人 (1) 今井幸代 (1) 小栗秀夫 (2) 森 宣子 (2) 国光正憲 (3)
井上真澄 (3) 後藤 桂 (4) 福田成二 (4) 橋 之子 (4) 森 脩策 (5)
小栗幸夫 (5) 遠藤弘子 (5)
大地秀生 (6) 石田輝枝 (6) 長谷川 進 (7) 石橋正文 (7) 梶田 卓 (7)
岩田 実 (7) 大嶽節洋 (7) 若尾泰英 (8) 可児重昭 (8) 小島富美子 (8)
水野直美 (9) 奥村映美 (9) 小原 清 (10) 加藤妙子 (10)
安江新治 (11) 神戸久幸 (11) 天野裕夫 (12) 阿部良美 (12) 赤井淳司 (13)
愛知正人 (13) 熊田美智代 (14) 大森伴樹 (14) 池葉美由起 (14) 小原 伊 (15)
山川直之 (15)
早川克也 (16) 河合俊宏 (16) 正村仁志 (17) 山川英子 (17) 山田康代 (17)
鬼頭慎二 (18) 松村真由子 (18) 今井大三 (19) 大角敦子 (19) 坂井宗明 (20)
奥村 功 (20)
渡辺昭博 (21) 松下桂子 (21) 亀山朋子 (21) 曾根豪紀 (21) 成瀬博文 (22)
小島敬一 (22) 石井清香 (23) 古川和成 (23) 松村敏弘 (24) 佐野博朗 (24)
伊藤和人 (25) 加藤みさ代 (25)
石井秀樹 (26) 大塩恒太郎 (26) 太田康弘 (27) 鈴木貴博 (27) 宮坂直代 (27)
仁井谷利彦 (28) 手塚安澄 (28)

(注) カッコ内は卒業回数

**東京支部設立総会&祝賀パーティー・
全出席者**

(順不同)

《1回生》鈴木 満 / 中島正人 / 石田昭郎 / 原重夫 / 柴田晴子 / 奥村恒之 / 今井幸代 《2回生》萩原紘志 / 小栗英夫 / 田中礼吉 / 森 宣子 / 小川泰直 / 加藤博司 / 水野秀雄 / 安江秀彦 / 水野正城 《3回生》二宮文彦 / 稲妻良吾 / 国光正憲 / 斉藤明 / 下城保之 / 川村隆明 / 井上真澄 / 岩月三千代 《4回生》小倉弘行 / 後藤 桂 / 橘 之子 / 土本道義 / 亀井新史 / 森 益子 / 福田成二 《5回生》渡辺圭介 / 宇野 哲 / 小栗幸夫 / 遠藤弘子 / 森脩策 / 長江慎二 《6回生》大地秀生 / 石田輝枝 / 平手直之 《7回生》上田能成 / 黒野富男 / 岩田実 / 虎沢政志 / 鎌形民子 / 石橋正文 / 大嶽節洋 / 服部真寿子 / 丹羽英樹 / 小川 渉 / 梶田 卓 / 小坂正臣 / 長谷川進 / 久松友子 / 松原新午 《8回生》若宮 裕 / 小林博子 / 小原 久 / 水野俊郎 / 若尾泰英 / 可児重昭 / 小島富美子 / 北岡良子 《9回生》水野直美 / 稲葉千香子 / 斉藤 実 / 奥村映美 《10回生》小原 清 / 佐伯清貴 / 鈴木 全 《11回生》安江新治 / 斉藤 純 / 渡辺 誠 / 小島幹矢 《12回生》伊藤博彦 / 阿部良美 / 天野裕夫 《13回生》赤

井淳二 / 田口能成 / 安東正起 / 堀 正憲 / 愛知正人 / 石原 元 《14回生》日比野整 / 熊田美智代 / 鈴木秀和 / 池葉美由起 / 井戸克幸 / 大森伴樹 / 馬場寿夫 / 山本博彦 《15回生》高木雅彦 / 井手史津子 / 柴田英隆 / 山川直之 / 大久保幾久美 / 小原伊 / 野間利幸 《16回生》早川克也 《17回生》正村仁志 / 前田周子 / 加納千景 / 小川和子 / 山川英子 / 安藤嘉朗 / 奥村郁子 《18回生》大坪理恵 / 鬼頭慎二 / 奥村広幸 / 山本 寛 《19回生》池葉雅文 / 今井大三 / 可児俊信 / 若尾俊之 / 大角敦子 / 加藤茂博 / 加藤哲浩 / 高橋匡子 《21回生》渡辺昭博 / 早瀬健介 / 山口茂樹 / 宮川和也 / 亀山朋子 / 松下桂子 / 勝又 聡 / 曾根豪紀 / 山田恵三 《22回生》成瀬博文 / 萩原寿恵子 《23回生》石井清香 / 宗像直子 《24回生》水野理介 / 松村敏弘 / 柳 義寛 / 今若恒幸 / 小木曾望 / 佐分利富由 《25回生》亀山多美子 / 加藤みさ代 / 伊藤和人 / 葛谷浩明 《26回生》若尾千畝 / 鶴飼泰隆 《27回生》国枝高広 / 大山雅喜 / 尾嶋秀樹 / 近藤サト / 留奥 修 / 嶋内八郎 《28回生》佐々木順子 / 丹羽順子 / 鈴木聖恵 / 福井玲子 / 伊藤彰敏 / 川俣 覚★小芝同窓会会長★杉山校長先生★大角先生★池葉先生★大嶽先生★前原金一 (2回生・大阪より)



東京支部会員相互の、また、北高と会員との交流の「場」として、「北辰TOKYO」の内容を充実させていきたいと考えています。会員の方々からの投稿をお待ちいたしております。

〔応募要領〕

★内容……北高時代の思い出やエピソード、北高の近況、北高に望むことなど北高にまつわることのほか、携わっている仕事や最近起こった(または思った)事柄など会員の近況に関わること、支部の運営や活動、北辰TOKYOに対する意見・企画に関わること……etc 写真・イラスト付きなら大歓迎! (要するに何でも構いません)。

★体裁……原稿用紙、ワープロ、便せんなど体裁は問いません。

★分量……400～800字程度。

★締切……特にありません。いつでも結構です。

★宛先……〒160 東京都新宿区内藤町1-6

内藤町ビル2F

(株)ビジョンランニングインターナショナル内
多治見北高同窓会東京支部

「北辰TOKYO編集部」

TEL 03 (3351) 8 8 1 1

住所などが変更された場合や名簿の記載漏れにお気づきの際には至急ご連絡を!

会員名簿の充実は、支部活動の要です。会員の皆さんの住所や勤務先、電話番号など名簿に記載されている内容が変更されたときや、東京周辺にお住いの北高OBの方で名簿に記載されていない方にお気づきになりましたときは、その旨を至急各期ごとに選任されている理事(別記の役員名簿をご参照ください)又は事務局に、ハガキまたは電話でお知らせください。